

令和2年（2020年）2月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（1日目）

令和2年2月20日（木）

※1人当たり15分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	大浜 安史 (公明党)  質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 施政方針について  2 子育てが楽しくなるまちづくりについて	「伝統工芸の担い手育成等に資する、染物や織物の産地拠点施設の整備を支援するとともに、その魅力発信を通して、観光及び地域振興につなげます。」とあるが、11月定例会で質疑をした 首里当蔵町、元住宅公社建物が解体終了し、更地になっている。琉球びんがた事業協同組合及び那覇伝統織物事業協同組合の拠点施設の整備を、国の沖縄振興特定推進事業費補助金に対応することを検討するとのことであったが、事業計画の取り組みについて伺う  (1) 「待機児童の解消に向け、潜在保育士の復職支援や保育士の離職抑制、正規雇用促進等の事業を実施し、保育士確保に努めます。」とある 11月定例会にて質疑では、社会福祉法人立保育園那覇市園長会から陳情もあり、次の3点について伺う  ① 3歳児以上の給食費の無償化について  ② 保育士の処遇改善について  ③ 保育士の新卒者の採用祝い金創設について  (2) 石嶺児童遊園の遊具の補修について

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 地域の力が重なる安全安心のまちづくりについて</p> <p>4 教育行政について</p>	<p>「災害対応力を高めるため、災害や気象情報等を配信し、さらに避難所運営支援、被害情報を一元管理する防災情報システムの整備を進めます。引き続き、防災士を育成するとともに、新たに、防災危機管理の専門的知見を有する地域防災マネージャーを養成します。」とあるが、3点について伺う</p> <p>(1) 防災情報システムの整備について</p> <p>(2) 防災士の育成及び活用の取り組みについて</p> <p>(3) 地域防災マネージャー養成について</p> <p>(1) ICT教育環境整備は、重要である 令和2年4月から、小学校において新学習指導要領が実施され小学校で、「プログラミング教育」がスタートする。また、小学校(5年・6年)では外国語が教科化される。小中学校への電子黒板は、設置されている。タブレットについては、小学校3校、中学校3校の計6校、残りは貸与方式で実施されている 政府はICT教育環境整備については、PC又は、タブレットを一人一台の予算化をしているが、市へのタブレットを小中学校に配置するのか伺う。また、小中学校へのWi-Fi化についても伺う</p> <p>(2) 城東小学校が「創立50周年記念式典祝賀」を2月8日に無事終了、体育館の耐震補強、雨漏り、舞台、壁等が補修され学校長も喜んでいたが、体育館の床が一部補修されておらず、早急にしてもらいたいとの声があるが、体育館の床の補修について伺う</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、関係部長</p>

一般質問（1日目） 令和2年2月20日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	<p>前泊 美紀 (無所属の会)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 市政における専門的知見の活用について</p> <p>2 人権啓発及び人権教育について</p> <p>3 命のバトンをつなぐ支援について</p>	<p>那覇市は東京大学地域未来社会連携研究機構との連携協定を去る1月31日に締結した市ではこれまで、沖縄大学との包括連携協力に関する協定を平成27年2月に締結するなど、大学等との協定を結んでいる 大学等との協定の目的と具体的な取り組みを問う</p> <p>国によるハンセン病患者の隔離政策によって家族も差別を受けたとして、家族らが国に損害賠償を求めた訴訟で、国は責任を認め、家族への補償とハンセン病にかかる偏見差別の解消に向けた取り組みを進めている 本市のハンセン病への偏見差別解消の取り組みを問う</p> <p>心臓移植を必要とする患者への支援について、以下を問う</p> <p>(1) 現状と課題の認識</p> <p>(2) 本市及び県内の医療体制と支援の取り組み</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（1日目） 令和2年2月20日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	<p>西中間 久枝 (日本共産党)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 ひとり親支援について</p> <p>2 児童虐待防止の取り組みについて</p>	<p>全国のひとり親家庭、その中でも、母子家庭は、ひとり親家庭の86%を占めている。母子世帯の平均収入は200万円（以下）と低く、両親がいる子ども世帯平均収入の3割程度にすぎない。正社員募集も少なく非正規や、ダブルワークで働くなど、生活が厳しい中、子育てをしている現状がある。子育てをしながら働き続けることの難しさは、ひとり親の世帯のいきづらさに大きな影響を与えている。安心して子育てできるよう、支援が急がれている</p> <p>長期の安定した雇用、正規雇用へつながる就労支援やひとり親が就労するため、保育所入所等の那覇市の取り組みを伺う</p> <p>千葉県野田市で小学4年生の女儿が虐待によって死亡するという痛ましい事件から1年が経った野田市では、外部委員による検証作業が終了し、「野田市児童虐待事件再発防止合同委員会」に対し報告書が提出され、検証報告書が公表された。虐待をうけている本人からのSOSを周りの大人がその声にこたえなかったせいでその後、二度と訴えることをしなくなってしまった。報告書には、「子どもを守り通す組織がつけられていくことを切に望む」と結ばれている。虐待に対応する確で、迅速な行政機関の対応と連携が求められている</p> <p>那覇市が実施している、短期入所生活援助事業の目的と経年実績について伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 障がい者のスポーツ政策について</p> <p>4 軽自動車税の減免について</p> <p>5 下水道行政について</p> <p>6 道路行政について</p> <p>7 老人福祉センターについて</p>	<p>2020年オリンピック・パラリンピックが開催されることもあり、障がい者のスポーツが注目され、多くの期待が寄せられている。パラリンピックは4年に1回の世界大会であるが、国内での障がい者スポーツの大会は、毎年、国体終了後に同じ開催地で行われる、全国障がい者スポーツ大会がある。全国大会の目的は、パラリンピックなどの競技スポーツとは異なり、障がいのある人々の社会参加の推進や、国民の障がいのある人々に対する理解を深めることにある。障がいがある人も、日頃からスポーツに参加すること、参加できることへの支援が求められる  沖縄県の全国障がい者スポーツ大会への参加状況を伺う</p> <p>障がい者の軽自動車税減免が拡充される、現在障がい者が利用できる軽自動車税の減免の制度と、今回拡充される軽自動車税への減免の対象者と制度の周知・広報について伺う</p> <p>首里山川町三丁目地内の下水道整備計画の概要と進捗状況について伺う</p> <p>市道赤平当蔵線の歴史散歩道について、歴史散歩道が整備された経緯と目的を伺う</p> <p>首里末吉町にある、末吉老人福祉センターを利用している方々より、現在、福祉センターの利用ができず困っているとの声がある。対策を伺う</p> <p><b>【答弁を求める者】</b>  上下水道事業管理者、関係部長</p>

一般質問（1日目） 令和2年2月20日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	上原 安夫 (日本共産党)  質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	教育行政について	(1) 教職員の長時間労働、多忙化の是正のため、学校業務の改善を推進する委員会について、委員会の体制やこの間の取り組み等について伺う  (2) 45分休憩時間がきちんと取れるために、教育計画に記載するよう学校長への依頼について伺う  (3) 教員の「働き方改革」を進めるために、各中学校に部活動指導員を配置することについて伺う  (4) 児童生徒の県外大会への派遣支援の拡充について伺う  (5) 2019年12月4日、「過労死が増える」「先生を続けられなくなる」などの強い反対の声を押し切って、安倍政権は公立学校の教員に「一年単位の変形労働時間制」を導入可能とする法案（改正教職員給与特別措置法）を強行成立させた  ① この制度の導入スケジュールについて伺う  ② 制度導入の条件について伺う  (6) 教職員の学校敷地内への駐車料金の減免について伺う
			<b>【答弁を求める者】</b> 教育長、関係部長

一般質問（1日目） 令和2年2月20日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	<p>下地 敏男 (ニライ)</p> <p>質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)</p>	<p>1 農業行政について</p> <p>2 NAHAマラソンについて</p> <p>3 健康ウォーキング大会について</p> <p>4 医療・福祉行政について</p>	<p>本市はコメや大豆、麦などの主要農作物を生産し市場に供給しているわけではないが、主食として日々欠かせない良質のコメや大豆、麦の安定供給は行政の務めである</p> <p>食を守ってきた主要農作物種子法が2018年4月1日廃止された。廃止に伴って大企業による利益最優先で品種開発や遺伝子組み換えがさらに進み、食の安全性を失い健康を損なうことにつながっていく。市当局の見解を伺う</p> <p>国内最大で世界に誇るNAHAマラソンは、第27回大会の市民マラソンを最後に第28回大会から日本陸連公認大会になった。第31回大会以降の申し込み人数の推移を伺う</p> <p>第5次那覇市総合計画には、「すべての人が健康で生き生きと暮らせるまちづくり。市民一人ひとりが健康づくりを実践するまちをつくる。」とある</p> <p>健康維持・増進にウォーキングを取り入れることは極めて有効である。ウォーキング推進事業の取り組みについて伺う</p> <p>第7次なは高齢者プランでは、要介護(要支援)認定者数は、2020年度には14,745人になると予測している</p> <p>次年度の実施計画において、介護予防・生活支援サービス事業の予算が減額されているのを確認している。住民ボランティアによるサービス事業は地域のつながりや支えあいから成り立っておりサービスの充実は喫緊の課題だと考える</p> <p>本事業の実績及び取り組みについて伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】</p> <p>市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（1日目） 令和2年2月20日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	大嶺 亮二 (自 民 党)  質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 老朽化施設 について  2 福祉行政に ついて  3 公園行政に ついて  4 市長公約に ついて	(1) 老朽化が進む真和志庁舎、中央公民館、図書館の安全管理について伺う  (2) 今後の対応について伺う  年金で生活する高齢者にとって費用負担の大きい補聴器の購入補助について以下伺う  (1) 補聴器の購入補助の導入について本市の見解を伺う  (2) 導入するには、市内にどれだけの対象人数がいて本市の費用負担の試算はどれぐらいになるのか伺う  (1) 本市が管理する公園が何カ所あり、その維持管理を伺う  (2) 本市におけるPark PFI等、公園活性化の取り組みの進捗状況を伺う  (1) 中学3年生までの通院費無料化の進捗状況を伺う  (2) その財源の内訳と、財源確保について伺う
			<b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、関係部長

一般質問（1日目） 令和2年2月20日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	<p>上原 快佐 (ニライ)</p> <p><b>質問方式</b> 一問一答方式 (演壇・質問席)</p>	<p>1 道路行政について</p> <p>2 ホノルル市姉妹都市提携60周年記念事業について</p> <p>3 インクルーシブ教育について</p> <p>4 放課後児童クラブについて</p>	<p>県道29号線と市道鳥堀12号交差点の道路状況と今後の見通しについて伺う</p> <p>(1) 概要(目的・内容・意義・経緯等)について伺う</p> <p>(2) 今後の方針について伺う</p> <p>(1) 本市の障がいがある生徒の進学状況について伺う</p> <p>(2) 課題及び今後の方針について伺う</p> <p>(1) 令和2年度の待機児童数の見通しについて伺う</p> <p>(2) 課題及び今後の方針について伺う</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（1日目） 令和2年2月20日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	<p>上里直司 (なは立志会)</p> <p><b>質問方式</b> 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 首里城再建等について</p> <p>2 夜間中学校について</p> <p>3 那覇市再犯防止推進計画(仮称)の策定について</p> <p>4 モノレール事業について</p> <p>5 キャッシュレス決済について</p>	<p>(1) 首里城再建に向け寄せられた寄附金について、次年度以降は県に託すだけでなく、那覇市独自の事業への使途として活用できるようにすべきではないか。見解を伺う</p> <p>(2) 円鑑池の整備についての今後について伺う</p> <p>本市で夜間中学校を設立する意義について、市長の見解を伺う</p> <p>策定の必要性について伺う</p> <p>(1) 新車両基地建設の意義及びそれに伴う本市の財政支援について伺う</p> <p>(2) 那覇空港第2滑走路運用開始後に想定される利用者増、運行見直し及びそれに伴うサービス改善について伺う</p> <p>(1) キャッシュレス決済について期待する効果を伺う</p> <p>(2) 今後の展開及び全庁的な取り組みを伺う</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、教育長、関係部長</p>